

身の回りに起きた出来事など、
楽しい情報をお寄せください。
●役場企画財政課 (☎611-2724)

※広報紙に掲載した写真を提供し
ています。希望する方は企画財政
課へ問い合わせください。



消防署員 (右) から、ホースバッグへの
収納方法について指導を受ける団員

**50^ミリホースの特性つかむ
町消防団が新装備の操法訓練**

町消防団の新装備である50^ミリホースの操法訓練を4月24日、盛岡南消防署矢巾分署で行いました。団員約50人が使用方法などを学び、火災現場での活動へ万全を期しました。

従来の65^ミリホースと比較して軽量で、ホースバッグに収納し持ち運べるため、住宅密集地やポンプ車の進入が困難な場所での活用などを想定。訓練では実際に団員が使用しながら、ホースの特性に理解を深めました。

参加した高橋利也団員(第6部)は「これまでのホースと比べ軽く使い勝手の良さを感じた。使い方を他の団員と共有したい」と話しました。



50^ミリホースの操法訓練に
取り組む団員ら



**脱炭素社会の実現に向け
ゼロボード、岩手銀行と基本合意書**

脱炭素化に向け、CO₂排出量削減や町内の法人などに向けた普及啓発などへ連携して取り組みます。「写真左から」ゼロボードの渡慶次道隆社長、高橋町長、岩手銀行の田口幸雄頭取



**地域活性化と町民サービス向上へ
ヤマト運輸と包括連携協定**

安全・安心な地域づくりに加え、地域・物流・人流の活性化、環境の維持と保全などについて連携して取り組みます。「写真左から」ヤマト運輸の菅野雅夫岩手主管支店長と高橋町長

町が締結した協定などを紹介(4〜5月)



学校敷地内の舗装を行う
佐々木組の社員ら

**学校内で修繕など実施
佐々木組が地域貢献活動**

佐々木組は4月1日、煙山、徳田、不動の3小学校の路面舗装や補修を無償で行いました。

この活動は、新学年を迎える子どもたちの安全安心な学校生活を願って取り組まれているもの。町内の小学校や保育施設で、平成17年から地域貢献の一環で続けられている活動です。

各地で好評！ 「シルリハ体操」 指導者の養成会に ご参加ください

町は健康増進、介護予防などのため「シルバリーハビリ体操（シルリハ体操）」の普及を進めています。シルリハ体操は、道具を使わず「いつでも」「どこでも」「誰でも」できる体操で、継続的に取り組むことで、腰痛予防、膝痛予防、転倒予防、失禁予防などが期待できます。

シルリハ体操を広めていくため、7月に指導者の養成会を実施します。指導者は、地区住民が集まって1時間シルリハ体操を行う「通いの場体操くらぶ」や、「エンジョイやはばネットワーク事業」、地域のサロンの参加者に指導を行います。

この機会に受講して、シルリハ体操を普及し、皆さんが住む地域のためになる活動に参加しませんか。詳細は左下をご覧ください。



シルリハ体操が取り組まれている場の一つ「通いの場体操くらぶ」は、各自治公民館で行われています。新田自治公民館では4月27日、地域住民10人が約1時間、体操に取り組みました。

各地でシルリハ体操実施中



参加した橘照子さんは「欠かさずに

取り組み、肩回りの動きが楽になり、体操をするようになって体がすっきりした」、藤原タエさんは「今のところ不調は特にないが、体操を続けることで、体の健康を保っていると思う」と話しました。

養成会の詳細

- **日時** 7月1日(金)、5日(火)、8日(金)、12日(火)、15日(金)の5日間 午前9時半～午後4時
- **会場** さわやかハウス2階わくわくルーム
- **受講資格** 町内在住のおおむね50歳以上で、全日程に参加でき、平日に地域で活動できる方
- **定員** 10人程度
- **講師** ①南昌病院の理学療法士、作業療法士などのリハビリテーションスタッフ ②体操指導者会である「やはばりハさわかの会」に所属する1級指導者
- **申し込み・問い合わせ** 6月24日(金)までに、役場健康長寿課長寿支援係（☎611-2828）へ。

地元で活動できる方、ぜひ養成会へ！

やはばりハさわかの会 角舘 貢次 会長

参加者に寄り添い、他の指導者と協力しながら、耳が聞こえにくい方などにも体操の仕方が分かりやすく伝わるように心掛けて取り組んでいます。

正座ができなかった方は正座ができるように、五十肩で痛みがひどかった方は痛みが和らぎ動きやすくなるなど、体操に取り組んだ皆さんがそれぞれ、気にしていた体の不調が改善されたことについて、話を聞くとうれしくなります。

地元、各地区で活動できる方に、ぜひ養成会に参加してほしいです。

